



「みんなの約束」の改訂

校長 堀井賢治

12月を迎えました。寒い日が多くなりましたが、それでも日によっては、上着を着ていると暑いと感じることもあり、季節感が以前とは違ってきていると感じます。このようなこともあり、本校ではある日を基準とした「衣替え」という考え方をやめ、その時の気候に合わせて、上着や防寒着の着用など各自(各ご家庭)の判断にお任せしています。毎朝正門であいさつをしていると、同じ日なのに上着を着てマフラーと手袋をしている人もいれば、半そでのシャツの人もいるなんてことも珍しくありません。あまりにも寒い日に上着を着ていない人を見かけると、体調を悪くしないか心配になることもあります。ぜひともその日の天気や気温を見て、調整してほしいと思います。

さて、1学期の保護者の皆様にご協力をいただいた学校評価保護者アンケートのなかで、以下のようなご意見があり、学校として次のように回答をしています。

【ご意見】

校則の中にいくつか時代や、多様性、価値観に合っていないものもあるように感じられ、生徒や保護者の意見も含め柔軟に検討していく機会があってもいいのではないかと思います。

【回答】

ご指摘の通りだと思います。多くのメディア等でこのような話題を取り上げていることで、保護者の皆様も考えていただいているのだと思います。学校がこれまで担っていた役割として、「ある程度形を整えて、生徒がやるべきことをそろえて指導していく」というものが変化してきているのだと思います。本校は、校則というのではなく、「みんなの約束」という学校内で集団生活する中で、安全に生活していくための約束ごとがあります。特に、毎回学校評価アンケートで話題となる服装については、保護者の皆様もご意見を踏まえて、コミュニティ・スクール(学校経営協議会)でも話題にしていきたいと思います。

夏休み以降、「みんなの約束」の内容について、生徒の皆さんの安心・安全を大切にしながら、今の時代に合うようなものにするにはどうしたらよいか、時間をかけて検討を進めてきました。先月の全校朝礼では、生活指導主任から「みんなの約束」改訂について紙面を配布し説明しました。防寒着についても変更しています。また、生徒に伝えた内容については、保護者の方に向けてもメール配信しています。

「安心できる居心地のよい学校」を目指しています。多くの人が生活する学校が安心して、落ち着いて勉強に向かうことができるようにするためには、最低限度のルールが必要です。ルールがあることから安心して(安全に)居心地よく生活できる場所もあると思います。また、服装については、学校は公共の場ということで、多くの学校で標準服が採用されています。標準服は礼服という意味合いがあり、冠婚葬祭などに着用することができるものです。そのため、防寒着などについても冠婚葬祭に合うような色を例示しています。

「みんなの約束」が生徒の皆さんにとって、安心して居心地よく過ごせるためのものと感じられるようになってほしいと願っています。

※冬季休業中にはクロームブックを全員が持ち帰ります。ご家庭内での使い方(ルール)などを確認していただき、活用を進めてください。

【12月の予定】

日	曜日	行事予定等	備考
12/1	金		SSW
2	土		
3	日		
4	月	全校朝礼・安全指導・三者面談(3年)始	
5	火	三者面談(3年)	SC SSW
6	水	研修会 三者面談(3年)	
7	木	①⑥カット 三者面談(3年)・保護者会(1年)	
8	金	①②カット 三者面談(3年)終・保護者会(2年)	SSW
9	土		
10	日		
11	月	各委員会・三者面談予備日(3年)	
12	火	③④カット	SC SSW
13	水	放課後学習教室	
14	木	代表委員会	
15	金	薬物乱用防止教室	SSW

日	曜日	行事予定等	備考
12/16	土	新入生制服採寸(PM)	
17	日		
18	月	生徒朝礼	
19	火	避難訓練	SSW
20	水	放課後学習教室	
21	木		
22	金	③④カット 給食終・美化活動	SSW
23	土		
24	日		
25	月	終業式・安全指導	
26	火	冬季休業日始	SSW
27	水		
28	木		
29	金	完全閉庁日	
30	土	完全閉庁日	
31	日	完全閉庁日	

☆11月のトピックス☆

職場体験（11/20～22）

職場体験は、キャリア教育の一環として、東京都では、職業についての知識と理解を深め、勤労の意義を理解し、勤労観・職業観を育むことを目的として中学2年生を対象として実施しています。新型コロナウイルス感染症の影響で、この3年間は実施できませんでしたが、今年から再開することができました。今回、生徒の受け入れにご協力をいただいた事業所は60カ所で、職種も保育園や小売店などから福祉施設、美容院や農業、公共施設など様々でした。学校以外の場所で普段は関わっていない大人と仕事を通じてコミュニケーションを取り、慣れない仕事に向き合うことで、多くのことを経験できました。また、3日間のうち、事業所のご都合で2日間となった生徒は、本校の用務主事さんの仕事として、本校舎4階の廊下の壁のペンキ塗りを行いました。普段から用務主事さんが校内の様々なところをきれいにしてくれていることに気付いてくれたのではないのでしょうか。仕事に誇りをもち、心を込めている大人と触れ合うという貴重な体験ができたことはこれからの宝物になりそうですね。



クーパー走

本校の保健体育の授業の伝統となっている「クーパー走（12分間走）」は、毎年2学期の後半に実施されます。全10回の授業が行われ、最後の1回は男子1500m、女子1000mの記録を計測します。1時間の授業の中で、前半と後半2人1組となって、1人が走り、1人はトラックの中から、記録用紙をもってペース配分についてアドバイスしたり、大きな声で応援したりしながら、伴走します。この2人1組というところに本校のクーパー走の大きな意味があると思います。長距離走は、体力的なことはもちろんのこと精神的にも辛い種目です。それでも、自分のために伴走してくれる仲間が励まし、時には気合を入れてくれることが「もう少しがんばってみよう」という気持ちにさせてくれるのだと思います。



1回目より2回目、8回目より9回目、さらに、2、3年生は去年の自分より今年というように自分自身どのように変わっていったかがよくわかり、それが生徒の自信や自己肯定につながっていると思います。「最初はあまり走りたくなかったけど、だんだん記録が伸びていくにつれ、がんばって走ろうという思いから、最後は走るのが楽しく感じるようになった」「クーパー走は体力づくりだけでなく、最後まで諦めない心をつくることができる気がした」こんな生徒の感想を見ると嬉しいですね。よくがんばりました。

花植えボランティア（11/20）

職員玄関から花タイルを抜けて技術室前にかけて、プランターが並べられ、きれいな花が植えられています。地域教育コーディネーターさんが呼びかけて、花植えボランティアを募集しました。11/17(金)に実施予定でしたが、大雨のため、20(月)に延期しました。延期したことにより、ボランティアさんの予定がずれてしまいましたが、7組の生徒たちが、コーディネーターさんや支援員さんたちと一緒に花を植えました。春にはもっときれいに咲きます。楽しみです。



落ち葉はきボランティア（10/4～）

校庭のゆりの木の落ち葉がピークとなる10月から11月は本校の用務主事さんの仕事の大半が落ち葉はきとなります。生徒たちが落ち葉はきボランティアをしてくれることで、その負担が大きく軽減し、その時間で生徒の安全や環境を整える仕事を行うことができます。参加してくれた生徒の皆さんも授業の前にボランティア活動をして気持ちよくなったのではないのでしょうか。今回の落ち葉はきボランティアに参加した生徒の延べ人数は575人でした。



部活動等の活躍！

【サッカー部】
第67回東京都中学校サッカー新人大会
第10支部代表 ベスト32

2023東京都中体連選抜U13選出
1-2 男子生徒 1-2 男子生徒

【剣道部】
東京都中学校新人剣道大会
男子団体 出場 女子団体 出場

【卓球】
小平市秋季市民卓球大会 中学生の部
女子シングルス 優勝 2-3 女子生徒